

報道関係者各位

PO HAUS

ポラスグループ11年連続グッドデザイン賞受賞

和美庵 『下町を継承する家』 — 加平住宅展示場 —

ポラスグループ
ポラテック株式会社

ポラスグループのポラテック(株)(本社:埼玉県越谷市 代表取締役:中内晃次郎)が手掛けた、ポウハウスの注文住宅商品『和美庵』のモデルハウス『下町を継承する家』—加平住宅展示場—が、2013年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。ポラスグループとしては11年連続受賞となり、通算受賞作品数は21点となりました。

■『下町を継承する家』—加平住宅展示場— 街並みの継承

下町と呼ばれる都内の木造住宅密集地区では、住宅建て替えの際に敷地の有効利用やプライバシーの確保が重視され、外部に対して閉鎖的なコンセプトの都市型3階建住宅が多く見受けられます。結果として軒先に緑が溢れ近所の子供たちが庭先に集まるような下町が持っていた情緒溢れる街並みは年々変容しています。

足立区に建築された加平住宅展示場は、葛飾区や足立区といった土地の高度利用が求められる都内下町エリアでの住宅提供を目的としており、多くのクライアントが要望するビルトインガレージや大容量の収納、屋上庭園などを盛り込みつつ、古きよき下町の風情と調和する佇まいにしています。

また、地域コミュニケーションの場でもある縁側や路地といった、下町の本風景と呼べる街の要素を、風の通り道を考え外部吹抜を介した緑化壁や格子、石畳のガレージスペースなどとして取り入れることで立体的に再構築し、下町本来の持つ街としての魅力を継承した住宅となっています。

自社開発による、三次元構造計算ソフト(ウツドイノベーター)や接合金物、高強度耐力壁の採用により実現した7層のフロア構成は、より効率的な高度利用を可能にしています。

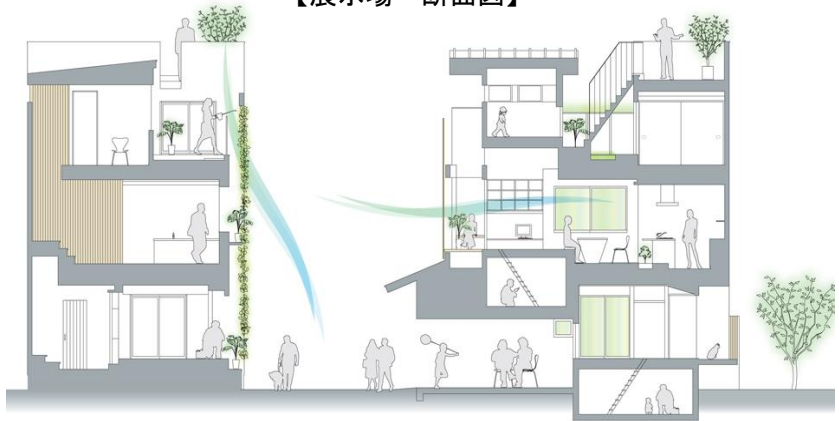
細かな地域性を考慮した住宅商品を提案することで、街の歴史が育ててきた特性を失うことのない、新しい都市型住宅を提案しています。



和美庵「下町を継承する家」加平展示場

【展示場 断面図】

外部吹抜けに設けた壁面緑化は各階の居室から手入れをすることができるので、路地庭や縁側のように緑の成長を楽しみながら生活することが可能です。狭小敷地により削られることの多い緑地面積を補填するとともに外部へも豊かな緑を提供しています。屋上庭園や3階中庭空間からの散水による蒸散作用は夏場の温度上昇を抑えつつ内部へ涼を取り込む冷却塔のような役割を果たします。南北に配置された木格子は住宅密集地の生活でプライバシーを守りながら風の通り道を生み出しています。



【特長】

「空路地の森」をコンセプトに、都市に住みながら木漏れ日や風が感じられる、住宅密集地でありながら、空の開放感が楽しめる。そのような住まいが今回の『和美庵』です。

半地下から屋上まで7層の多層構造によって狭い敷地でも2世帯に十分な居住空間を確保するだけでなく、緑や空が楽しめるように壁面緑化による緑のカーテン、木格子が織り成す外部と内側の間領域となる縁側、3階の中庭、そして空の開放感を楽しむ屋バルコニー（POスカイラウンジ）を設置しました。しかもそれらは孤立するのではなく、立体的につながっており、1階から3階までのリビング、和室、ダイニングそれぞれの居室で、格子や小庭からの木漏れ日や風を感じることができます。



審査員の評価

格子や緑化スクリーンを用いて、プライバシーを守りながらかつ町に開いた住宅を実現させている。縁側や路地のような、下町の良さを作り上げてきた空間を、現代的に立体的に展開させようとする試みは評価に値する。室内も石畳の駐車場が玄関の土間へと繋がるなどの工夫が見られ良い。

本件に関するお問い合わせ先
ポラスグループ ポラス(株) 経営企画部 広報チーム
丸岡 青柳
TEL:048-989-9151
FAX:048-987-9271